級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第17巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

灯 無 然 焼 照 熊

問題にじっくり取り組む

本文 28ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 17かん たんい1 A

なまえ

/ 18

1. 暗い部屋の電（でん）□（とう）をつける
2. 山の自（し）□（ぜん）を大切にする
3. 教科書の図を参（さん）□（しょう）する
4. 小学校に入って□（いち）年（ねん）がたつ
5. お正月のある□（いち）月（がつ）は寒（さむ）い
6. □（とう）台（だい）の光が船を守る
7. 天（てん）□（ねん）の氷でかき氷を作る
8. 日（ひ）□（て）り で畑がかわく
9. 財布（さいふ）にお金が無い
10. 炭火で肉を焼く
11. 動物園で大きな熊を見た
12. 森の中でリスを見つけた
13. ヤモリは無害な生き物だ
14. 旅行から無事に帰ってきた
15. 火は風下の家々へ延焼した
16. こんがりとパンが焼ける
17. 森林の中をきれいな川が流（なが）れる
18. 熊本のお城を家族で見に行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい1 B

なまえ

/ 18

1. ヤモリは［む］害（がい）な生き物だ
2. 火は風下の家々へ延（えん）［しょう］した
3. ［くま］手（で）で落ち葉を集める
4. 山の［しん］林（りん）を守（まも）る
5. ［しん］林（りん）公（こう）園（えん）で遊（あそ）ぶ
6. 旅行から［ぶ］事（じ）に帰ってきた
7. 財布（さいふ）にお金が［ない］
8. サンマを塩（しお）［や］きにする
9. ［くま］本（もと）のおじから手紙が届（とど）く
10. 暗い部屋の電灯をつける
11. 山の自然を大切にする
12. 雲が晴れて月が照る
13. おやつのクッキーを一つずつくばる
14. 天然の氷でかき氷を作る
15. 教科書の図を参照する
16. 暗い夜道をライトで照らす
17. 入学したばかりの一年生が校庭（てい）にならぶ
18. 街灯の明かりで道が見える

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい1 B-2

なまえ

/ 17

1. 青(あお)□(もり)県のりんごを食(た)べる
2. 大(だい)□(しん)林(りん)にサルがすむ
3. 駅前の店は□(む)休(きゅう)で開いている
4. かぜの時は□(む)理(り)をしない
5. 夕食に□(や)き魚(ざかな)を食べる
6. 朝食に卵(たまご)□(や)きを作る
7. 動物園で白(しろ)□(くま)が泳ぐ
8. □(くま)本(もと)県(けん)は九州にある
9. 照れる
10. カレンダーをめくると六月一日だった
11. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
12. 電灯を消してふとんに入る
13. みさきの先に白い灯台が立つ
14. 自然の中でキャンプを楽しむ
15. 山でわいた天然の水を飲む
16. 夏の日がかんかんと照る
17. 辞書を参照して意味を調べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. かぜで 高(こう) □(ねつ) が出て学校を休む
2. 大みそかは □(とく) 別(べつ) に夜ふかしする
3. 旅行の 目(もく) □(てき) を決める
4. □(ふゆ) 休(やす) み にスキーに行く
5. スケート場は □(とう) 期(き) だけ開(ひら)く
6. 電子レンジでおかずを 加(か) □(ねつ) する
7. 町の □(とく) 色(しょく) を調べて発表する
8. 天気予報(ほう)が □(てき) 中(ちゅう) する
9. 牧場 で牛の乳(ちち)しぼりをする □
10. にわとりが毎朝卵(たまご)を 産 む □
11. むだな手間を 省 く □
12. 心 をこめて手紙を書く □
13. 朝もやの 牧場 で羊が鳴く □
14. 町の 産業 を社会で学ぶ □
15. 産まれる □
16. 朝ねぼうしたことを 反省 する □
17. くわしい説明を 省略 する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい2 A-2

なまえ

/ 15

1. 真(ま)□(ふゆ)の朝は池に氷(こおり)がはる
2. 雪のつもった□(ふゆ)山(やま)に登(のぼ)る
3. □(とっ)急(きゅう)で大阪まで行く
4. おもちゃ屋で□(とく)売(ばい)をしている
5. □(まと)外(はず)れな答えを言う
6. 具(ぐ)体(たい)□(てき)な例を出す
7. 人を責める前に我が身を 省みる □
8. 町の 中心 に大きな駅(えき)がある □
9. 熱(ねつ)を出した弟を見守る母の 親心 □
10. 草原にくらす人たちは羊をつれて 遊牧 する □
11. 夏になると 牧草 が青々と育つ □
12. この町は昔から 産業 が栄えている □
13. 国産 の木で作った机(つくえ)を買う □
14. 作文の中のいらない言葉を 省く □
15. 学級会で 反省 したことを発表する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. □ぼく 場じょう で牛の乳ちちしぼりをする
2. 町の □さん 業ぎょう を社会で学ぶ
3. 朝ねぼうしたことを 反はん □せい する
4. 母の声を聞いて 安あん □しん する
5. 毎朝走ろうと 決けっ □しん した
6. 牛が □ぼく 草そう を食べる
7. 国こく □さん の小麦でパンを作る
8. お正月に家族で 帰き □せい する
9. おふろのお湯が 熱い
10. 大みそかは 特別 に夜ふかしする
11. 矢が 的 のまん中に当たる
12. 冬 になると北風がふく
13. かぜで 高熱 が出て学校を休む
14. 旅行の 目的 を決める
15. 冬休み におばあさんの家でもちつきをする
16. お客さん用の 特別 なお皿を出す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. 五月五日の□(しゅく)日(じつ)はこどもの日だ
2. 図かんで貝の□(しゅ)類(るい)を調べる
3. 兄と早起きを□(きょう)争(そう)する
4. 竹で□(さい)工(く)をして笛(ふえ)を作る
5. チームの優勝(ゆう)を□(しゅく)賀(が)する
6. ペンギンは飛ばない鳥の一(いっ)□(しゅ)だ
7. 兄と家まで□(きょう)走(そう)して帰る
8. 山の□(ほそ)道(みち)を一列(れつ)に歩く
9. 児童会の選挙で一票を入れる □
10. ダンボールをトラックに積む □
11. 妹がくすぐられて笑う □
12. 初夏になると麦が金色に実(みの)る □
13. 三角形の面積を求める □
14. 夜の間に雪が五十センチ積もる □
15. 場違いな発言で失笑を買う □
16. 思わず口元にかすかな笑みがこぼれる □
17. ぼくの一票で学級の出し物が決まる □
18. このうどんは国産(さん)の小麦で作られている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. 児童会の選挙で 一(いっ) □(ぴょう) を入れる
2. 三角形の 面(めん) □(せき) を求める
3. 場違いな発言で 失(しっ) □(しょう) を買う
4. パンは 小(こ) □(むぎ) から作られる
5. 夜のニュースで 開(かい) □(ひょう) を見守る
6. 学級会で □(せっ) 極(きょく)的(てき) に話す
7. 兄の話に 大(おお) □(わら) いする
8. この畑(はたけ)では 大(おお) □(むぎ) を作っている
9. みんなで兄の合格(かく)を 祝 う □
10. 庭にアサガオの 種 をまく □
11. 全国の高校生が料理の腕を 競 う □
12. くもの糸はとても 細 い □
13. 五月五日の 祝 日 はこどもの日だ □
14. 図かんで貝の 種 類 を調べる □
15. 兄と早起きを 競 争 する □
16. 図かんで 競 馬 を走る馬について調べる □
17. おじいさんは 細 工 がとてもうまい □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 暗い部屋の 電(でん) □(とう) をつける
2. 山の 自(し) □(ぜん) を大切にする
3. 教科書の図を 参(さん) □(しょう) する
4. かぜで 高(こう) □(ねつ) が出て学校を休む
5. 大みそかは □(とく) 別(べつ) に夜ふかしする
6. 旅行の 目(もく) □(てき) を決める
7. 五月五日の □(しゅく) 日(じつ) はこどもの日だ
8. 図かんで貝の □(しゅ) 類(るい) を調べる
9. 兄と早起きを □(きょう) 争(そう) する
10. □(ふゆ) 休(やす)み にスキーに行く
11. 竹で □(さい) 工(く) をして笛(ふえ)を作る
12. スケート場は □(とう) 期(き) だけ開(ひら)く
13. 財布(さいふ)にお金が 無い □
14. 炭火で肉を 焼く □
15. 動物園で大きな 熊 を見た □
16. 牧場 で牛の乳(ちち)しぼりをする □
17. にわとりが毎朝卵(たまご)を 産む □
18. むだな手間を 省く □
19. 児童会の選挙で 一票 を入れる □
20. ダンボールをトラックに 積む □
21. 妹がくすぐられて 笑う □
22. 森 の中でリスを見つけた □
23. 心 をこめて手紙を書く □
24. 初夏(しょ)になると 麦 が金色に実(みの)る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 真(ま)□(ふゆ)の朝は池に氷(こおり)がはる
4. 雪のつもった □山(ふゆやま)に登(のぼ)る
5. □台(とうだい)の光が船を守る
6. 夜道を街(がい)□(とう)が照らす
7. 天(てん)□(ねん)の氷でかき氷を作る
8. 約束を守るのは当(とう)□(ぜん)だ
9. □急(とっきゅう)で大阪まで行く
10. 町の□色(とくしょく)を調べて発表する
11. 町の中心に大きな駅(えき)がある
12. 熱(ねつ)を出した弟を見守る母(まも)の親心
13. 森林の中をきれいな川が流(なが)れる
14. くらい森でふくろうが鳴(な)く
15. 冷蔵庫(ぞう)にプリンが無い
16. この虫は人には無害だ
17. オーブンでクッキーを焼く
18. つりたての魚を塩焼きにして食べる
19. 熊本のお城を家族で見に行く
20. 白熊は北極の氷の上でくらす
21. 草原にくらす人たちは羊をつれて遊牧する
22. 夏になると牧草が青々と育つ
23. この町は昔から産業が栄えている
24. 国産の木で作った机(つくえ)を買う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. ヤモリは□害（むがい）な生き物だ
2. 火は風下の家々へ延（えん）□（しょう）した
3. □（くま）手（て）で落ち葉を集める
4. □（ぼく）場（じょう）で牛の乳（ちち）しぼりをする
5. 町の□（さん）業（ぎょう）を社会で学ぶ
6. 朝ねぼうしたことを反（はん）□（せい）する
7. 児童会の選挙で一（いっ）□（ぴょう）を入れる
8. 三角形の面（めん）□（せき）を求める
9. 場違いな発言で失（しっ）□（しょう）を買う
10. 山の□（しん）林（りん）を守（まも）る
11. 母の声を聞いて安（あん）□（しん）する
12. パンは小（こ）□（むぎ）から作られる
13. 暗い部屋の電灯をつける
14. 山の自然を大切にする
15. 雲が晴れて月が照る
16. おふろのお湯が熱い
17. 大みそかは特別に夜ふかしする
18. 矢が的のまん中に当たる
19. みんなで兄の合格（かく）を祝う
20. 庭にアサガオの種をまく
21. 全国の高校生が料理の腕を競う
22. おやつのクッキーを一つずつくばる
23. 冬になると北風がふく
24. くもの糸はとても細い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1. 図書委員が本を □(かん) 理(り) する
2. 宿題を先にすると母と □(やく) 束(そく) する
3. □(きゅう) 食(しょく) のカレーをおかわりする
4. 家族がぶじだと聞いて □(あん) 心(しん) する
5. 熱(ねつ)が下がって 一(ひと) □(あん) 心(しん) だ
6. 食べ物が 気(き) □(かん) に入ってむせる
7. こまめに電気を消して 節(せつ) □(やく) する
8. 父が働いて □(きゅう) 料(りょう) をもらう
9. 日本には四つの 季節 がある □
10. プレゼントの箱にリボンを 結ぶ □
11. 楽しい夏休みがまだ 続く □
12. 工作で木の 板 に色をぬる □
13. 卒業は人生の大きな 節目 だ □
14. 実験の 結果 をノートに書く □
15. 床山が力士のまげを 結う □
16. 毎日の運動を 持続 する □
17. 毎日ピアノの練習を 続ける □
18. 使いおわった まな板 をあらう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい4 A-2

なまえ

/ 17

1. 地しんの時は □(あん)全(ぜん)な所へにげる
2. 春になって天気が □(あん)定(てい)する
3. 体の中を血(けっ)□(かん)が通っている
4. 工事の人が水道(すいどう)□(かん)を直す
5. 物語のあらすじを要(よう)□(やく)する
6. 二つの国が条(じょう)□(やく)を結ぶ
7. マラソンのとちゅうで □(きゅう)水(すい)する
8. 発電所が町に電気を供(きょう)□(きゅう)する
9. 犬のリードを店先の柱に結わえる □
10. おじは和食の店の板前だ □
11. たたみではなく板の間にすわる □
12. 秋はくだものがおいしい季節だ □
13. 節分におにのお面をつけて豆をまく □
14. くつのひもをしっかり結ぶ □
15. 発表会で調べた結果を話す □
16. 雨の日が一週間続く □
17. 毎朝走る習慣(かん)を持続する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 日本には四つの季（き）□（せつ）がある
2. 実験の□（けっ）果（か）をノートに書く
3. 毎日の運動を持（じ）□（ぞく）する
4. 日直が黒（こく）□（ばん）をきれいにふく
5. 屋台の鉄（てっ）□（ぱん）でやきそばをやく
6. □（せつ）分（ぶん）の夜に豆まきをする
7. 人気のアニメが今週で完（かん）□（けっ）する
8. 三日連（れん）□（ぞく）で雨がふる
9. ストローのような細い管に水を通す
10. 宿題を先にすると母と約束する
11. 給食のカレーをおかわりする
12. ぶじに家に帰れて安心した顔になる
13. 図書委員が本を管理する
14. おじいさんはいなかで安楽にくらす
15. ゲームは一日一時間という約束を守る
16. 当番が給食を教室に運ぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 沖（おき）□（なわ）の名物のゴーヤを食べる
2. 船の上から魚（ぎょ）□（ぐん）を見つける
3. 大（だい）□（じん）が記者会見で話す
4. ストップウォッチで□（びょう）数（すう）を見る
5. □（びょう）読（よ）みでロケットがとぶ
6. 神社のしめ□（なわ）を見上げる
7. 船で南の□（ぐん）島（とう）をめぐる
8. 大名が多くの家（か）□（しん）を従（したが）える
9. 花びんを窓（まど）の近くに置く
10. 村の長老に昔の話を聞く
11. 天気が良い日にふとんをほす
12. 一年で体重が三キロふえた
13. テレビの位置を少し右にずらす
14. 人はだれでもいつか老いる
15. 自転車のブレーキを改良する
16. この庭のつばきは花びらが一重だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい5 B

なまえ

/ 17

1. テレビの 位(い) □(ち) を少し右にずらす
2. 村の 長(ちょう) □(ろう) に昔の話を聞く
3. 自転車のブレーキを 改(かい) □(りょう) する
4. 保健(ほけん)室で 体(たい) □(じゅう) をはかる
5. 教室の席の 配(はい) □(ち) を変える
6. 電車で □(ろう) 人(じん) に席をゆずる
7. 体の調子は □(りょう) 好(こう) だ
8. 校長先生から □(じゅう) 大(だい) な話がある
9. 集めた木の枝(えだ)を 縄 でしばる □
10. 羊の 群れ が草を食べる □
11. 新しい 大臣 がテレビで話す □
12. 一分は六十 秒 だ □
13. この地層から 縄文時代 の土器が見つかった □
14. 船の上から 魚群 を見つける □
15. 夕方の空にカラスが 群れる □
16. 大名が多くの 家臣 を従(したが)える □
17. 一秒 もむだにできない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい6 A

なまえ

/ 14

1. 園(えん) □(げい) の本を見ながら花を育てる
2. アメリカの人と □(えい) 語(ご) で話す
3. スープに 野(や) □(さい) をたくさん入れる
4. 遠足に □(ひつ) 要(よう) な物を用意する
5. ボールを □(ひっ) 死(し) で追いかける
6. 学(がく) □(げい) 会(かい) で劇(げき)をする
7. □(えい) 国(こく) の首都はロンドンだ
8. 父と □(さい) 園(えん) の土を耕(たがや)す
9. 土の中から小さな 芽 が出る □
10. とげのある 茨 に服がひっかかる □
11. ピアノの練習で 努力 を重ねる □
12. 理科で豆の 発芽 を調べる □
13. 読みやすい字を書くように 努める □
14. 茨城 はメロンがたくさんとれる県だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1. 庭のバラに新(しん)□(め)が出る
2. 小鳥が野(の)□(いばら)の赤い実を食べる
3. ピアノの練習で□(ど)力(りょく)を重ねる
4. 兄はとても□(ど)力(りょく)家(か)だ
5. 理科で豆の発(はっ)□(が)を調べる
6. 主人公が□(いばら)の道(みち)を進む
7. 園芸の本を見ながら花を育てる □
8. アメリカの人と英語で話す □
9. スープに野菜をたくさん入れる □
10. 宿題は必ず金曜日までに出す □
11. お昼に青菜のおひたしを食べる □
12. 約束の時間には必ず間に合うように家を出る □
13. 園芸が好きな祖母(そ)は庭でバラを育てる □
14. 空港で英語のアナウンスが流れる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 暗い部屋の 電(でん) □(とう) をつける
2. 教科書の図を 参(さん) □(しょう) する
3. かぜで 高(こう) □(ねつ) が出て学校を休む
4. 旅行の 目(もく) □(てき) を決める
5. 五月五日の □(しゅく) 日(じつ) はこどもの日だ
6. 兄と早起きを □(きょう) 争(そう) する
7. 図書委員が本を □(かん) 理(り) する
8. □(きゅう) 食(しょく) のカレーをおかわりする
9. 沖(おき) □(なわ) の名物のゴーヤを食べる
10. 大(だい) □(じん) が記者会見で話す
11. 園(えん) □(げい) の本を見ながら花を育てる
12. スープに 野(や) □(さい) をたくさん入れる
13. 山の 自然 を大切にする □
14. 大みそかは 特別 に夜ふかしする □
15. 庭にアサガオの 種 をまく □
16. 宿題を先にすると母と 約束 する □
17. 羊の 群れ が草を食べる □
18. アメリカの人と 英語 で話す □
19. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
20. 冬 になると北風がふく □
21. くもの糸はとても 細い □
22. ぶじに家に帰れて 安心 した顔になる □
23. 一分は六十 秒 だ □
24. 宿題は 必ず 金曜日までに出す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 火は風下の家々へ延（えん）□した
2. 町の□（さん）業（ぎょう）を社会で学ぶ
3. 三角形の面（めん）□（せき）を求める
4. 実験の□（けっ）果（か）をノートに書く
5. 村の長（ちょう）□（ろう）に昔の話を聞く
6. 小鳥が野（の）□（いばら）の赤い実を食べる
7. 山の□（しん）林（りん）を守（まも）る
8. 母の声を聞いて安（あん）□（しん）する
9. パンは小（こ）□（むぎ）から作られる
10. 日直が黒（こく）□（ばん）をきれいにふく
11. 子を思う親（おや）□（ごころ）にふれる
12. 財布（さいふ）にお金が無い
13. 動物園で大きな熊を見た
14. 牧場で牛の乳（ちち）しぼりをする
15. むだな手間を省く
16. 児童会の選挙で一票を入れる
17. 妹がくすぐられて笑う
18. 日本には四つの季節がある
19. 楽しい夏休みがまだ続く
20. 花びんを窓（まど）の近くに置く
21. 天気が良い日にふとんをほす
22. 土の中から小さな芽が出る
23. ピアノの練習で努力を重ねる
24. 姉は努力家で毎日おそくまで勉強する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 保健室で体(たい)□(じゅう)をはかる
2. 毎朝走ろうと決(けっ)□(しん)した
3. 弟のていねいな字に感(かん)□(しん)する
4. 屋台の鉄(てっ)□(ぱん)でやきそばをやく
5. まな□(いた)の上で肉を切る
6. 青(あお)□(もり)県(けん)のりんごを食(た)べる
7. 大(だい)□(しん)林(りん)にサルがすむ
8. サンマを塩(しお)□(や)きにする
9. 夕食に□(や)き魚(ざかな)を食べる
10. 国(こく)□(さん)の小麦でパンを作る
11. トマトは南米が原(げん)□(さん)だ
12. 学級会で□(せっ)極的(きょくてき)に話す
13. 読みやすい字を書くように努める □
14. 毎日の努力が実を結ぶ □
15. 冷蔵庫にプリンが無い □
16. この虫は人には無害だ □
17. 熊本のお城を家族で見に行く □
18. 白熊は北極の氷の上でくらす □
19. 草原にくらす人たちは羊をつれて遊牧する □
20. 夏になると牧草が青々と育つ □
21. 作文の中のいらない言葉を省く □
22. 学級会で反省したことを発表する □
23. ぼくの一票で学級の出し物が決まる □
24. テレビで選挙の開票の様子を見る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

1 灯 部首 □

2 無 部首 □

3 然 部首 □

4 焼 部首 □

5 照 部首 □

6 熊 部首 □

7 熱 部首 □

8 牧 部首 □

9 特 部首 □

10 産 部首 □

11 的 部首 □

12 省 部首 □

13 祝 部首 □

14 票 部首 □

15 種 部首 □

16 積 部首 □

17 競 部首 □

18 笑 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17

6	5	4	3	2	1
続	給	結	約	節	管
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
良	臣	老	群	置	縄
部首	部首	部首	部首	部首	部首

17	16	15	14	13
菜	茨	英	芽	芸
部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 消灯 □ 温暖
2. 無害 □ 急行
3. 参照 □ 左右
4. 熊手 □ 読書
5. 高熱 □ 未定
6. 牧草 □

7. 特売 □
8. 原産 □
9. 省力 □
10. 祝賀 □
11. 開票 □
12. 菜種 □
13. 競走 □
14. 失笑 □

15. 管理 □
16. 節約 □
17. 約束 □
18. 団結 □
19. 給水 □
20. 接続 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 農耕 — 遊□

2 対 消費 — 生□

3 対 消極 — □極

4 対 中止 — □行

5 対 冷却 — 加□

6 対 需要 — 供□

きゅう・さん・せっ・ぞっ・ねつ・ぼく

7 対 普通 — □別

8 対 発端 — □末

9 対 若木 — □木

10 対 人工 — 自□

11 対 有力 — □力

12 類 命中 — □中

13 類 帰郷 — 帰□

14 類 歓談 — 談□

けつ・しょう・せい・ぜん・てき・とく・む・ろう

15 類 婚礼 — □言

16 類 同類 — 同□

17 類 保存 — 保□

18 類 制限 — 制□

19 類 参考 — 参□

20 類 放任 — 放□

21 類 調整 — 調□

22 類 諸島 — □島

かん・ぐん・しゅ・しゅう・しょう・せつ・ち・やく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん よじじゅくご

なまえ

/ 17

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □理難題（ム）
2. 理路整□（ゼン）
3. 頭寒足□（ネツ）
4. □筆大書（トク）
5. 多□多様（シュ）
6. 破顔一□（ショウ）
7. 手練手□（クダ）
8. 枝葉末□（セツ）
9. 大同団□（ケツ）
10. 自□自足（キュウ）
11. □雄割拠（グン）
12. □若男女（ロウ）
13. 春夏秋□（トウ）
14. 安□立命（シン）
15. □厚長大（ジュウ）
16. 奮闘□力（ド）
17. 信賞□罰（ヒツ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 納台の光が船を守る
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 父は霧口だがやさしい
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 宿題が全善終わらない
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 火は風下の家々へ延装した
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 本があるか図書館に承会する
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 広い野原を目羊犬が走る
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 町の徳色を調べて発表する
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 町の酸業を社会で学ぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 天気予報（ほう）が摘中する
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. くわしい説明を賞略する
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 五月五日の宿日はこどもの日だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 夜のニュースで開評を見守る
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. ペンギンは飛ばない鳥の一守だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 三角形の面石を求める
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 兄と早起きを境争する
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 場違いな発言で失将を買う
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 食べ物が気完に入ってむせる
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 運動の前にひざの関雪をほぐす
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 宿題を先にすると母と役束する
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. クラスが団血してリレーに勝つ
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. マラソンのとちゅうで級水する
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 毎日の運動を持属する
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 教室の席の配恥を変える
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 船で南の軍島をめぐる
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 17かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. ツリーの電球が点（テン）□（トウ）する
2. 遠足の□（トウ）日（ジツ）は朝早く家を出る
3. 旅行から□（ブ）事（ジ）に帰ってきた
4. 絵の白い□（ブ）分（ブン）に色をぬる
5. 少（しょう）□（ネン）が犬をつれて旅（たび）に出る
6. 天（てん）□（ネン）の氷でかき氷を作る
7. 火は風下の家々へ延（えん）□（ショウ）した
8. □（ショウ）直（じき）に話（はな）してあやまる
9. 公園（こうえん）の大（たい）□（ボク）にせみがとまる
10. □（ボク）場（じょう）で牛の乳（ちち）しぼりをする
11. 町の□（トク）色（しょく）を調べて発表する
12. □（トク）島（しま）県のすだちをもらう
13. 旅行先で名（めい）□（サン）のりんごを買う
14. お店でおつりを計（けい）□（サン）する
15. 港から船の汽（き）□（テキ）が聞こえる
16. 旅行の目（もく）□（テキ）を決める
17. 朝ねぼうしたことを反（はん）□（セイ）する
18. 店の人が自転車を□（セイ）備（び）する
19. 結こん式でおじが□（シュク）辞（じ）を読む
20. 兄は町で下（げ）□（シュク）している
21. 日曜日に父と母が投（とう）□（ヒョウ）に行く
22. 富士（じ）山の□（ヒョウ）高（こう）を調べる
23. お城（しろ）の天（てん）□（シュ）から町をながめる
24. ペンギンは飛ばない鳥の一（いっ）□（シュ）だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10